

佐久市跡部の踊り念仏

トピック(テーマ)	佐久市跡部の踊り念仏		
ねらい	佐久市跡部の踊り念仏は、平成12年(2000)に「国重要無形文化財」に指定されている。いつごろ始まったもので、どのようなものか調べる。		
キーワード	一遍、時宗、時衆、念仏踊り、一遍聖絵、遊行上人、遊行上人縁起絵、一遍上人語録、伴野荘、小田切の里、金台寺		
概要を知るためのツール	1	書名	佐久市の文化財
		著者名	長野県佐久市文化財保護審議会／編
		出版社	佐久市教育委員会
		出版年	2010.1
		内容紹介	跡部の踊り念仏が弘安2年(1279)に始められたこと、跡部に踊り念仏が現在まで伝えられていることが簡潔に記されている。
	2	書名	国重要無形民族文化財 跡部の踊り念仏(改訂版)
		著者名	跡部踊り念仏保存会／著
		発行者	跡部踊り念仏保存会
		出版年	2020.9.1
		内容紹介	平成26年発行の初版を改訂し、令和2年に発行したもの。これまでの研究成果と、新発見の資料をもとに、跡部の踊り念仏をわかりやすくまとめている。巻末に参考文献が掲げられている。
資料リスト	1	書名	一遍上人並に跡部の踊り念仏
		著者名	平林富三／著
		出版社	佐久市教育委員会
		出版年	1967.10.1
		内容紹介	一遍が踊り念仏を始めたのはなぜか、その場所はどこかなどを考察した早い時期の論文を収録するとともに、跡部の踊り念仏の由来、実施方法などを述べている。
	2	書名	跡部区誌 前編
		著者名	跡部区誌編集委員会／編
		出版社	佐久市跡部区
		出版年	1982.3.10
	3	書名	中世日本の信用経済と徳政令
		著者名	井原今朝男／著
		出版社	吉川弘文館
		出版年	2015.11
		内容紹介	第一部第一章「信濃国伴野荘の交通と商業」において、踊り念仏発祥地とされている伴野市の現在地について、跡部に「上町屋」「下町屋」などの地名が残ることから、このあたりではなかったかと推定している。雑誌信濃第35巻第9号(1983年信濃史学会／編 信濃史学会発行)掲載論文の注を大幅に拡充し、補注を加えたもの。
	4	書名	長野県史 通史編 第二巻中世一
		著者名	長野県／編
出版社		長野県史刊行会	
出版年		1986.3.31	
内容紹介		第六章第一節二「荘園の支配と構造」において、跡部地区が「一遍上人が踊り念仏をおこなった伴野市庭」であろうと述べられている。	

佐久市跡部の踊り念仏

	5	書名	週間朝日百科日本の歴史別冊 歴史の読み方1 絵画資料の読み方
		著者名	黒田日出男／著
		出版社	朝日新聞社
		出版年	1988.7.30
		内容紹介	「Ⅱ 絵は誘う」の「踊り念仏の画像」において、『一遍聖絵』における踊り念仏が検討され、踊り念仏がどのように踊られたか述べられている。
インターネット	1	サイト名	長野県内図書館横断検索サービス「信州ブックサーチ」
		URL	https://www.library.pref.nagano.jp/licsxp-opac/shinshubooksearch.html
		概要	踊り念仏に関する資料の県内図書館の所蔵状況を調べることができる。
	2	サイト名	国立国会図書館サーチ
		URL	http://iss.ndl.go.jp/
		概要	踊り念仏に関する資料を、図書・記事論文・新聞・デジタル資料などから探すことができる。
	3	サイト名	長野県市町村史誌等目次情報データベース
		URL	http://misuzu-mokuji.net/
		概要	踊り念仏に関する項目が市町村史誌等に載っているかを調べることができる。
	4	サイト名	国立民族学博物館
		URL	https://www.minpaku.ac.jp/
		概要	映像資料目録データベースでNHKが作成した「跡部の踊り念仏；長野県佐久市跡部」の16ミリフィルム・を所蔵していることがわかるが、オンラインでの閲覧はできない
新聞	1	見出し	佐久市跡部の踊り念仏 原形に近づけ
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊21ページ
		年月日	1989.4.10
	2	見出し	「跡部の踊り念仏」 仏訪問団も見学
		発行機関	信濃毎日新聞 朝刊25ページ
		年月日	1990.4.9
	3	見出し	仏教NOW 一遍のメッセージ(上)(中)(下)
		発行機関	信濃毎日新聞 夕刊5ページ
		年月日	1997.11.4
コメント			近隣の図書館にない資料でも取り寄せて閲覧できるものもありますので、最寄りの図書館にお問い合わせみましょう。